

2017 年度日本建築学会大会学術講演会 建築歴史・意匠部門  
若手優秀発表賞の審査結果の公表

2017 年度日本建築学会大会学術講演会（8 月 31 日～9 月 3 日）建築歴史・意匠部門における、学生および若手研究者等の優れた発表をここに顕彰します。

ただし、受賞対象は発表登録時に 29 歳以下であり、連名の発表の場合は筆頭著者 として口頭発表を行った者のみとなっています。

2017 年 12 月 22 日

建築歴史・意匠委員会 委員長 石田 潤一郎

2017 年度日本建築学会大会学術講演会  
建築歴史・意匠部門

若手優秀発表賞

氏名	講演 番号	発表題目
内藤 啓太	9015	江戸の大名庭園とその思想
鈴木 明世	9033	土地条件の違いによる養蚕民家の変容過程の差異 埼玉県本庄市児玉町 稲沢・沼和田を対象として
山本 亮太	9046	富士山登山道における山岳建築の分布とその構成
小西 燿平	9072	長野県須坂市における製糸場の展開と都市形成
姜 明采	9083	震災記念堂の設計経緯に関する一考察 仏教連合会で求めている意匠に ついて
小畑 俊介	9092	皇居新宮殿における宮内庁試案の設計経緯
菅谷 英之	9100	1955～56 年の「伝統論争」期における建築界の伝統理解 建築家たちの 「民家」への注視について
北之園 裕子	9103	建築家松井宏方資料の概要に関する研究
今井 文子	9175	養蚕と結城紬の生産が鬼怒川流域の民家建築に与えた影響 結城紬生産 地域における民家建築の特徴 その 1
吉村 環紀	9189	Yves Brunier によるランドスケープの建築的解釈とその有効性に関する 研究
片桐 悠自	9197	アルド・ロッシの類推概念における宗教的イメージ 論考「見えない距 離」における伊勢神宮のイメージ論の分析
関 優洋子	9201	Carlo Scarpa 研究 赤いエニシダ（GINESTRA ROSSA）等に見る時間 による変化の受容に関する設計意図 講義録『a lezione con Carlo Scarpa』を通じて

氏名	講演 番号	発表題目
日高 海渡	9217	現代木造住宅に関わる法制度の変遷 壁の断面構成からみた現代木造住宅作品の表現 その1
松本 祐真	9220	乗換駅周辺の中心市街地の形態と用途の配置構成に関する研究 自由が丘・三軒茶屋・下北沢を対象として
松原 昂平	9239	頻出語による共起ネットワークとその変遷 「新建築」誌作品解説における頻出語の共起ネットワークからみた言語構造 2
飯田 紗己	9296	旧丸山変電所の利活用に関する研究
畔柳 知宏	9309	島根県津和野町津和野重要伝統的建造物群保存地区における伝統的建築物に関する事業の実態
ATMANTI FANITRA PEDI	9312	Appropriate Use of Traditional House Omo Hada in Bawömataluo, Nias Island, Indonesia for Architecture Preservation and Tourism Development Conservation for Wooden Buildings of Traditional Villages in Nias Island Indonesia Part 16
砂川 晴彦	9322	日本植民地期の大連における都市計画と社会形成：商業空間を中心に
福本 雅美	9335	フィジー共和国レブカの戸建型住宅における下屋の変化について
小南 弘季	9340	東京招魂社と氏子
須崎 悠子	9343	女性の営みから読む生業集落の空間構造についての研究 京都市北区中川北山町を対象として
高橋 諒	9375	菊竹清訓研究 初期作品群の原図を用いた部材ルートの分析にみる「更新」の真意
富久 亜以	9385	谷口吉郎の記述における「模倣」の意味と変化について
今村 友里子	9390	イサム・ノグチの garden における景観論的研究VI チェイス・マンハッタン銀行広場の庭園と龍安寺
田代 夢々	9393	ル・コルビュジエ自邸《ポルト・モリトールの共同住宅》の実空間分析に基づく〈人間的建築の五つの要点 Les 5 points d'une architecture humaine〉の定義
蕪木 林太郎	9400	落水荘のテラスと水平性
内田 穂乃佳	9461	ロンドン動物園ペンギンプール（1934年）の設計過程に見られる建築家と構造エンジニアとの協同性について
清水 信宏	9476	エチオピア・メケレ周辺における、図面なしの建築のつくり方と人体寸法 エチオピア歴史地区における基礎研究 その11

(審査対象者 256名)